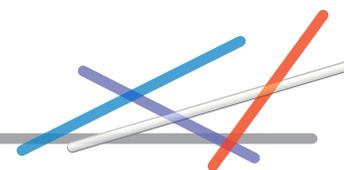


フィットらしさを受け継ぎながらダイナミックに進化した、クロスフェードモノフォルム エクステリア。

エクステリアデザインは、フィットらしさの象徴であるグラッシーなワンモーションフォルムを受け継ぎながら「EXCITING H DESIGN!!!」を追求。クロスフェードモノフォルムをコンセプトに、軽快でダイナミックなキャビンとタイヤを強調するしっかりした下半身を融合し、先進的でスポーティーなスタイリングを完成させました。



「High Tech.」の表現、ソリッド・ウイング・フェイス

Hondaの新しいデザインアイデンティティである「ソリッド・ウイング・フェイス」を具現化しました。Hondaの象徴「H」マークを中心に、フロントグリルからヘッドライトまでを1つのつながりとしてデザイン。横基調のシャープなグラフィックスを完成させることでスポーティーさと未来感を感じさせています。



前進感の強い動体姿勢で「High Tension」を表現

ルーフピークをフロント席上に設定するとともにヘッドライトを低く配置。視覚的な重心を前方に移動することで前進感の強い動体姿勢を完成させました。そのうえで、軽快感と存在感を兼ね備えたスタイリングを追求。シャープで彫りの深いキャラクターラインによって、絞り込んだ上半身としっかりした下半身という2つの塊が交差して融合するクロスフェードモノフォルムを完成させました。



「High Touch」を具現化した高質な面構成

丸から角へ、線から面へ、刻々と表情を変え続けるドラマチックサーフェスを追求しました。フェンダーは、豊かな面でホイールアーチへとつなげ足まわりの力強さを表現。フロントフードやサイドボディは、なめらかな面とシャープなキャラクターラインで抑揚のある構成とし、ダイナミックさとクオリティーの高さを感じさせています。

